

2025 年度

学 生 募 集 要 項

(博士前期課程)

(博士後期課程)

横浜市立大学大学院医学研究科
看護学専攻

目 次

看護学専攻博士前期課程	学生募集要項	1
看護学専攻博士前期課程	看護学分野、研究課題など一覧	9
看護学専攻博士後期課程	学生募集要項	10
看護学専攻博士後期課程	研究分野、研究課題など一覧	17

個人情報の取扱いについて

横浜市立大学では、個人情報に関する法令等を遵守し、個人情報の重要性を深く認識した上で、細心の注意を払って管理します。

本学への出願の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合否発表）、②入学手続、③教務関係（学籍、修学指導等）、④学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等）、⑤授業料等の学費徴収、⑥入学試験分析及びこれらに付随する事項を行うために適正な範囲内で使用し、これら以外の目的には使用しません。また、入学者選抜に用いた試験成績については、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成、所属変更等及びこれらに付随する事項を行うために適正な範囲内で使用し、これら以外の目的には使用しません。

なお、上記業務において、本学より一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、その全部又は一部を使用することがあります。

安全保障輸出管理について

横浜市立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき「公立大学法人横浜市立大学安全保障輸出管理規程」を定めて、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から外国人留学生の受入れについて厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合がありますので、願書の提出の前に指導教員予定者と相談するなど、出願にあたって注意してください。なお、入学時に、入学者全員に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する誓約書に署名していただきます。

横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻入試に関する問い合わせ先

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学医学教育推進課学務・教務担当 TEL 045 (787) 2532

受付時間：土、日、祝日を除く 9時～12時及び、13時～17時15分まで

**医学研究科看護学専攻
博士前期課程**

博士前期課程 学生募集要項

1 横浜市立大学大学院医学研究科の目的

医学及び諸科学の知識と技術を基礎として、より高度な学識と実践能力を培うことによつて、地域社会及び国際社会において活躍・貢献することのできる人材を育成するとともに、研究成果を還元することにより、社会の発展に寄与することを目的とします。

2 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻博士前期課程の目的

国際都市横浜市に初めて設立された公立の看護専門職の高等教育機関としての使命に基づき、地域貢献を重視すると共に、広い視野に立脚し、看護学の高度な専門性の追究ならびに看護学の実践的研究能力を培い、実践現場を改革できる人材を育成することを目的とします。

3 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻博士前期課程の教育理念・目標

保健医療福祉看護サービスを受ける利用者のニーズを重視し、生命と人権の尊重に立脚した看護を追究する人材を育成することを基本理念とし、質の高い看護サービス提供に貢献できる人材育成を目指します。

4 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻博士前期課程のアドミッションポリシー

横浜市立大学大学院医学研究科ならびに看護学専攻博士前期課程の目的および教育理念目標に基づき、次のような人を求めます。

- ・ 豊かな人間性と高い倫理観を有する人
- ・ 高い自立性と向学心を有する人
- ・ 看護実践現場から生じた課題を学修・研究する明確な意志を有する人

5 募集人員

研究科名	専攻名	学位
医学研究科	看護学専攻	修士（看護学）

6 看護学分野

看護学分野	選択区分	募集人員	コース		備考
			特別研究コース	課題研究コース	
看護生命科学	一般選抜	17名	○	—	
基礎看護学			○	—	
看護プロフェッショナル教育学			○	—	
看護管理学			○	—	
成人看護学			○	—	
がん看護学			—	○	
先端成人看護学			○	—	
老年看護学			○	○	
小児看護学			○	○	
母性看護学			○	—	
精神看護学			○	○	
地域看護学			○	—	
クリティカルケア・周麻酔期看護学				5名程度	—
助産学		3名程度	—	○	

- ・ がん看護学分野、老年看護学分野、小児看護学分野、精神看護学分野の課題研究コースは専門看護師教育課程です。
- ・ クリティカルケア・周麻酔期看護学分野では、厚生労働省に特定行為研修機関として術中麻酔管理領域パッケージ及びクリティカルケア分野に必要な特定行為研修8項目が認定されています。
- ・ 助産学分野では、助産師国家試験の受験資格取得が可能です。

7 出願資格

(1) 一般選抜

次の項目のいずれかに該当する者または 2025年 3 月 31 日までに該当する見込みの者

- ア 大学を卒業した者
- イ 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- ウ 指定された専修学校の専門課程を修了した者
- エ 文部科学大臣の指定した者
(昭和 28 年文部省告示第5号参照：旧制学校卒業者、省庁大学校卒業者等)
- オ 外国において、学校教育（日本において、外国の大学が行う通信教育を履修する場合も含む）における16年の課程を修了した者
- カ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
- キ 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ク 本研究科において個別の資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

(2) 一般選抜（クリティカルケア・周麻酔期看護学分野）

(1)に加え、下記の全てに該当する者とする。

- ア) 看護師の免許を取得している者
- イ) (ア)～(ウ) のいずれかに該当する者
 - (ア) 修了後に神奈川県内医療・教育機関におけるクリティカルケア・周麻酔期医療に寄与する者
 - (イ) 修了後に横浜市立大学関連病院のクリティカルケア・周麻酔期医療に寄与する者
 - (ウ) 所属機関（麻酔科もしくは看護部等）の推薦があり、修了後に所属機関に寄与する者

(3) 一般選抜（助産学分野）

(1)に加え、下記の全てに該当する者とする。

- ア) 看護師の免許を取得している者（出願時は見込みでも可。看護師国家試験不合格の場合、入学は認められない）
- イ) 学業に専念できる者（長期履修学生制度の対象とはならない）
- ウ) 女性

[注1] 上記(1)「ク」によって出願する者は事前審査を行いますので「出願資格審査」を参照してください。

[注2] 【重要・注意事項】

第1期試験で出願する外国籍の方

- (1) 入学手続時点で在留期間（満了日）が2025年3月31日までない場合は、在留期間更新の必要があります。合格後速やかに現在の所属機関（日本語学校等）にて在留更新手続を行ってください。
- (2) 入学手続の際に在留期間（満了日）が 2025 年 3 月 31 日までなく更新手続きも行っていない方は、合格しても本学へ入学できない場合があります。

第2期試験で出願する外国籍の方

在留期間（満了日）が2025年3月31日以降である日本の在留資格（短期滞在を除く）を有する者としてします。

8 選抜方法

学力試験、面接試験及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。ただし、面接試験の評価が一定の水準以下の場合には合格しない場合があります。

(1) 学力試験（専門科目：志望する分野の看護学、英語）

高度な看護実践者ならびに実践の場における教育指導者となるために求められる各看護学の専門知識の他に英語力（英語力に関するスコア）を問います。

※英語は各英語試験の成績を、本研究科所定の換算式によって得点化します。

(2)面接試験

高度な看護実践者ならびに実践の場における教育指導者となるにふさわしい資質及び適性を問います。

(3)試験科目・配点

一般選抜

科目	英語	専門科目	面接	合計(点)
配点	100	100	100	300

9 専攻する看護学分野・コースについての事前相談【必須】

(1)事前相談内容

出願者は、出願に先立ち、志望する専攻分野の研究指導教員に希望する研究課題や入学後の履修内容等について必ず事前相談を行ってください。各研究指導教員は、9 ページ（看護学分野、研究課題など一覧）を参照し、連絡は電子メールで行ってください。

(2)事前相談期間

第1期試験：2024年5月7日（火）～ 2024年7月26日（金）

第2期試験：2024年10月15日（火）～ 2024年12月13日（金）

【注】第1期試験の結果によっては、第2期試験を実施しない場合があります。

10 出願資格審査（該当者のみ）

出願資格においてク（2 ページ）により出願を希望する者については、事前に出願資格審査を受け、出願資格認定を受ける必要があります。

(1)出願資格審査申請期間

第1期試験：2024年 6月26日（水）～ 2024年 7月2日（火） 必着

第2期試験：2024年 10月30日（水）～ 2024年 11月5日（火） 必着

【注】第1期試験の結果によっては、第2期試験を実施しない場合があります。

(2)出願資格審査に必要な提出書類

- ア 出願資格審査申請書（本学所定のもの）
外国人の方は、氏名欄には住民票記載の氏名表記で記載してください。
- イ 出身学校（看護系）の卒業・修了（見込み）証明書（最終学歴が別にある場合、その証明書も提出）
- ウ 出身学校（看護系）の成績証明書（厳封、開封無効）（最終学歴が別にある場合、その証明書も提出）
- エ 保健師・助産師・看護師の免許証の写し（免許を有する者）（A4版に縮小）
- オ 在職期間証明書（実務経験を有することの所属長等の証明書）
- カ 審査結果返信用封筒（長3封筒、速達簡易書留による送付のため、694円分（2024年3月現在。申請時に必要な速達簡易書留分の郵便切手を貼付））
- キ 外国人の方は、住民票、日本語能力証明書（日本語能力試験成績証明書）
※各種証明書の氏名に変更がある場合は、戸籍抄本を提出してください。
※証明書が日本語または英語以外の場合は、大使館等の公的機関で公証を得た日本語訳も提出してください。公証は、出身大学国の大使館が望ましいですが、公証翻訳代行業でも可とします。

(3)出願資格審査に必要な提出書類の郵送方法ならびに郵送先

定形外角形2号の封筒（各自、用意する）に入れ、「看護学専攻出願資格審査申請書在中」と朱書きし、「速達簡易書留」により下記の提出先に郵送してください。

〒236-0004

横浜市金沢区福浦3-9

横浜市立大学医学教育推進課学務・教務担当（看護学専攻）

(4)出願資格審査の結果通知

本人宛に郵送により通知します。

審査結果が第1期試験：2024年8月2日（金）までに届かない場合（第2期試験を実施する場合は、2024年12月6日（金）までに届かない場合）は、上記提出先まで電話（045-787-2532）で問い合わせてください。

11 出願手続き（全選抜区分共通）

(1)出願期間

第1期試験：2024年8月5日（月）～2024年8月16日（金）消印有効

第2期試験：2025年1月6日（月）～2025年1月14日（火）消印有効

【注】第1期試験の結果によっては、第2期試験を実施しない場合があります。

(2)出願書類

出願書類は、下記の①～⑩のとおりです。

出願書類	注意事項
① 入学願書および受験票	本学所定のもの ※外国人の方は氏名欄には住民票記載の氏名表記を記載してください
② 志望理由書	本学所定のもの（研究課題含む）A4用紙1枚
③ 卒業（見込み）証明書	経歴書に記載の全ての出身校の卒業（見込み）証明書 （但し、高等学校は含まない）
④ 成績証明書	経歴書に記載の全ての出身校の成績証明書（厳封、開封無効） （但し、高等学校は含まない）
⑤ 英語力に関する証明書のスコア原本 （2019年4月1日以降に受検したものに限る）	1. 出願対象となる外部の英語資格推奨試験 (1) 推奨する試験 推奨1【TOEIC Listening & Reading Test】 出願時に「Official Score Certificate/Report」を原本提出してください。（コピー不可） デジタル公式認定証も使用可能です。デジタル公式認定の場合はPDFファイル（QRコード付き）を印刷したものを提出してください。デジタル公式認定証提出の場合は、公式認定証の原本の提出は必要ありません。 推奨2【TOEFL iBT】 実施機関から「Official Score Report」を本学に直送するよう手配してください。横浜市立大学のコード番号は「0416」です。 送付には日数がかかりますので、試験日までに本学に届くよう、余裕をもって手配してください。出願時には「My Home Page(個人ページ)」からダウンロードできる「Test Taker Score Report」を出力したものを提出し、Official Score Reportの送付依頼日を余白に記載してください。 試験日までに本学に「Official Score Report」が届いていない場合、語学試験については得点なしとして扱いますので、ご注意ください。 受検日から2年以上経過し、「Official Score Report」の直送依頼が難しい場合は、個人保管の「Examinee Score Report」の原本でも出願書類として認めます。 推奨3【横浜市立大学実施 TOEIC-IP】 大学院入試用に本学で実施されたTOEIC-IPは、マークシート版、オンライン版に関わらずScore Reportを提出してください。 (2) その他の試験 下記試験を受験し、スコア原本が提出可能な場合は代用可とします。 ・IELTS、TOEFL-ITP、団体特別受験制度 TOEIC(IP) 下記書類を提出してください。 ・IELTS...「成績証明書（Test Report Form）」の原本

	<ul style="list-style-type: none"> ・ TOEFL-ITP... 「TOEFL ITP Score Report」の原本 ・ TOEIC(IP)... 「Institution Program(IP)Score Report」の原本 <p>※TOEIC-IP オンライン版を利用する場合は、不正防止の信頼性が担保されていないため、下記の指示に従って提出する必要があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 横浜市立大学で実施した「TOEIC-IP (オンライン版)」については、テスト結果 (PDF ファイル) を印刷したもののみを提出してください。 2) 上記以外の「TOEIC-IP (オンライン版)」を受検しスコアを提出する場合は、以下の方法により受検しスコアを提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体の教職員等の監視の下で受検してください。自宅等で受検する場合には、スマートフォンのビデオ通話機能を活用したりリアルタイムでの監視、受検状況の録画等、信頼性を担保する工夫をしてください。信頼性担保の措置が不十分な状況で受検した場合は、評価されない可能性もあることを留意してください。 ・ 提出する証明書は以下の2点； <ul style="list-style-type: none"> ア テスト結果 (PDF ファイル) を印刷したもの イ 別紙「受検状況に関する証明書」(実施団体の公印が押されたもの) 2. 対象外の試験 <ul style="list-style-type: none"> ・ 英検、TOEIC Speaking & Writing Test、TOEIC Bridge Test、TOEFL-iBT Home Edition は受け付けません。 3. 提出スコアに関する留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 提出されたスコアは、原則返還しません。 ・ 複数のスコアをお持ちの場合は、複数提出も可能です。本研究科の基準に即して換算し、最も高い点数になるスコアを採用します。
⑥ 保健師・助産師・看護師免許証の写し	免許を有する者は、免許証の写しを提出 (複数の場合は全て) (A4に縮小)
⑦ 出願資格認定書	本学大学院における出願資格審査により資格認定を受けた者
⑧ 写真	縦 4cm×横 3cm、(願書受付前 3 か月以内に撮影したもの) 2 枚 (入学願書及び受験票に貼付のこと)
⑨ 入学検定料の振替払込・受付証明書	入学検定料 3 万円を払い込んだ際に交付される証明書
⑩ 受験票返信用封筒、その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定 (巻末に挿入されています) の封筒に郵便番号、住所、氏名を書き、<u>694 円分の切手を貼る。</u>(2024 年 3 月現在。出願時に必要な速達簡易書留分の切手を貼付) ・ 出願時、他の大学院に在籍中の者 (修了見込み者を除く) は、本学大学院受験をするための当該大学院の受験許可証 1 通

外国人志望者は、以下の書類も提出してください。

出願書類	注意事項
⑪ 住民票	在留資格及び在留期間が記載されたもの
⑫ 日本語能力証明書	日本語能力試験成績証明書

(3)出願に関する注意事項

- ア 出願後の提出書類の変更は認められません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、速やかに医学教育推進課学務・教務担当まで連絡してください。
- イ 入学検定料及び出願時の提出書類は、一切返還いたしません。
- ウ 出願期間を過ぎた時点で、出願書類が全て揃っていない場合は受付できませんので、

出願時に十分確認してください。

- エ 記載事項が事実と異なる場合やその他不正がある場合は、受験資格を取り消します。
また、入学を許可した後であっても、出願書類の記載事項と相違する事実が発見された場合、入学の許可を取り消す場合があります。
- オ 本試験に関する変更等が生じた場合は、ただちに出願者に通知します。
- カ 厳封の提出書類は開封無効です。
- キ 各種証明書の氏名に変更がある場合は、戸籍抄本を提出してください。
- ク 出願資格審査時提出書類と重複している各書類もあらためて提出してください。
- ケ 証明書が日本語または英語以外の場合は、大使館等の公的機関で公証を得た日本語訳も提出してください。公証は、出身大学国の大使館が望ましいですが、公証翻訳代行でも可とします。

(4)出願方法ならびに出願先

郵送出願のみとします。所定（巻末に挿入されています）の封筒を使用し「速達簡易書留」により、下記提出先に郵送してください。

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学医学教育推進課学務・教務担当（看護学専攻）
--

12 試験日程及び試験場（全選抜区分共通）

(1)試験日程

期日	内容	時間
第1期試験 2024年9月5日（木）	試験室入室	8時35分～8時55分
	専門科目(志望する看護学分野)	9時05分～10時05分(60分)
第2期試験 2025年1月28日(火)	面接	10時40分～

【注】第1期試験の結果によっては、第2期試験を実施しない場合があります。

(2)試験場

横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学福浦キャンパス 看護教育研究棟

(3)交通案内

- ・JR 根岸線
新杉田駅からシーサイドライン（15分乗車）「市大医学部」駅下車徒歩1分
- ・京浜急行線
金沢八景駅からシーサイドライン（10分乗車）「市大医学部」駅下車徒歩1分

13 入学試験に関する注意事項（全選抜区分共通）

入学試験当日には、必ず受験票を携帯してください。また、試験終了後も入学手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。

14 合格者発表（全選抜区分共通）

(1)日時

第1期試験 2024年9月27日（金）13時

第2期試験 2025年2月28日（金）13時

【注】 第1期試験の結果によっては、第2期試験を実施しない場合があります。

※電話等による問い合わせには応じられません。

(2)場所

本学 web サイト <http://www.yokohama-cu.ac.jp>

- (3)入学手続きに関する必要書類の配付
合格発表後、入学願書の連絡先に記載された住所へ郵送します。

15 助産学分野追加合格

助産学分野では合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に追加合格を認めることがあります。(他看護学分野での実施はありません)

- (1) 追加合格があった場合、追加合格者に入学願書に記載された連絡先に連絡します。
(2) なお、追加合格に関するお問合せには一切応じられません。

16 入学手続（全選抜区分共通）

(1)入学手続期間

第1期試験 2024年9月30日(月)～10月7日(月) 消印有効

第2期試験 2025年3月3日(月)～3月7日(金) 消印有効

【注】第1期試験の結果によっては、第2期試験を実施しない場合があります。

(2)入学手続方法

入学手続等に要する書類等を一括し、郵送(速達簡易書留)により、医学教育推進課学務・教務担当へ提出してください。詳細は、合格者に郵送する入学手続書類で確認してください。
期限までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。

(3)入学金及び施設設備費（金額を改定する場合があります）

ア 入学金

市内出身者及び本学卒業生・・・141,000円

市外出身者・・・282,000円

【注】本学卒業生には、横浜市立大学医学部附属高等看護学校、及び横浜市立大学看護短期大学の卒業生は含みません。

イ 施設設備費・・・150,000円

本学卒業生ですでに150,000円に満たない施設設備費を納めていただいている方は、差額をお支払いいただきます。

(4)入学後の経費（金額を改定する場合があります）（2024年度参考）

授業料・・・年額 535,800円

後援会会費・・・10,000円

その他 保険等の加入の必要性が生じる場合があります。

専門看護師・助産師の専門実習に関わる費用、特定行為研修に関わる費用（一部）は自己負担いただきます。費用については事前相談時に確認ください。

(5)入学手続の場所（入学手続書類送付先）

〒236-0004

横浜市金沢区福浦3-9

横浜市立大学医学教育推進課学務・教務担当（看護学専攻）

17 入学手続に関する注意事項（全選抜区分共通）

市内出身者とは、入学の日の1年以上前(2024年4月1日以前)から、引き続き本人又はその扶養義務者が横浜市内に住所を有する者をいいます。入学金の市内出身者の適用を受ける場合には、入学手続時に次の書類を提示する必要があります。

該当事項	提示書類
本人が横浜市内に住所を有する場合	2024年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、本人の <u>住民票抄本（本籍地記載のないもの）</u> の写しの原本

扶養義務者が横浜市内に住所を有する場合	2024年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、扶養義務者の <u>住民票抄本（本籍地記載のないもの）</u> の写しの原本
---------------------	--

【注】 扶養義務者とは、直系血族及び兄弟姉妹、また特別な場合は3親等内の親族で本人の主たる生計を事実上維持している方です。提示書類は入学手続日より1か月以内の発行日のものをご提示ください。

18 長期履修学生制度について

(1)長期履修学生制度における修業年限

横浜市立大学大学院学則及び同長期履修学生規程に基づき、職業を有するため大学院博士前期課程における標準修業年限（2年）を越えて、3年間（制度上4年間まで）で計画的に教育課程を履修する制度です。本人の申請に基づき、本学大学院医学研究科における審査、承認を経て、学長の許可により長期履修学生となります。

(2)長期履修学生制度における授業料

長期履修学生制度における授業料は、以下のとおりです。なお、長期履修学生として許可された期間を経過した後も在籍する場合は、通常の授業料となります。

1年～2年目	通常の授業料
3年目以降（長期履修学生として許可された期間）	通常の授業料の20%相当額

19 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ない事情で入学を辞退する場合は、「入学辞退届」の提出が必要です。この場合、2025年3月31日午後5時までに医学教育推進課へ連絡してください。（土・日・祝日を除く。）辞退手続を完了された方には、入学金を除く既納入金を返還します。

2025年4月1日をもって学籍が発生します。3月31日午後5時までに連絡が無い場合は、授業料等の納入金を納めなくてはなりませんので、注意してください。

博士前期課程 看護学分野、研究課題など一覧

看護学分野および指導教員	研 究 課 題
看護生命科学 教授 赤瀬智子 akase@yokohama-cu.ac.jp	1.適正な与薬方法に関する研究（看護薬理学研究） 2.科学的根拠に基づくスキンケア方法の開発（肥満や化学療法に伴う皮膚障害・創傷） 3.クリティカルケア・周術期における生体アセスメント指標の開発、ほか
クリティカルケア・周麻酔期看護学 教授 赤瀬智子 akase@yokohama-cu.ac.jp	1.鎮痛鎮静管理・せん妄予防・睡眠障害に関する研究 2.周術期の麻酔管理に関する研究 3.術後の合併症予防およびQOL低下に対する評価指標の開発、ほか
基礎看護学 教授 佐藤政枝 m_satoh@yokohama-cu.ac.jp	1.看護実践の知の可視化と共有化に資する研究 2.人々の病気や障害に伴う環境移行・適応に資する研究 3.看護におけるリスクファクターの予測やリスクモデルの開発に関する研究、ほか
看護プロフェッショナル教育学 教授 佐藤政枝 m_satoh@yokohama-cu.ac.jp	1.看護のプロフェッショナルリズムならびにプロフェッショナル・アイデンティティに関する研究 2.インストラクショナルデザインベースの看護基礎・現任教育プログラムの開発 3.看護の人材育成・キャリア開発に資する研究、ほか
看護管理学 教授 勝山貴美子 katuyama@yokohama-cu.ac.jp	1.医療従事者・患者関係とアウトカムに関連する研究 2.地域及び病院における医療連携や組織倫理に関する研究 3.看護管理者の教育プログラムの開発と評価に関する研究、ほか
成人看護学 教授 玉井奈緒 tamai.nao.tx@yokohama-cu.ac.jp	1.症状マネジメントや療養生活の支援に必要なケア技術の開発・評価 2.エコーなどの可視化技術を用いたアセスメント法の開発・評価 3.皮膚・排泄ケア技術の開発・評価
がん看護学 教授 玉井奈緒 tamai.nao.tx@yokohama-cu.ac.jp	1.がんと共に生きる人を支えるケア・教育・実践に関する研究 2.症状マネジメントや療養生活の支援に必要なケア技術の開発・評価 3.エコーなどの可視化技術を用いたアセスメント法の開発と実装研究
先端成人看護学 教授 千葉由美 ychiba@yokohama-cu.ac.jp	1.重症成人系疾患の合併症管理・症状マネジメント（摂食嚥下障害看護を含む）に関する研究 2.先進的・集学的医療（移植・再生医療を含む）を必要とする患者に対する高度看護実践に関する研究 3.重症・希少疾患をはじめとする重症患者へのチーム医療ならびに看護支援システム開発と評価に関する研究、ほか
老年看護学 教授 叶谷由佳 ykano@yokohama-cu.ac.jp	1.高齢者の健康増進に関する研究 2.老年看護・介護の質向上に関する研究 3.在宅看護・地域包括ケアシステムに関する研究、ほか
小児看護学 教授 佐藤朝美 sato0515@yokohama-cu.ac.jp	1.重症心身障害児の意思決定・コミュニケーション支援開発に関する研究 2.病気や障がいをもつ子どもの発達・療養支援、ケア開発に関する研究 3.子どもとその家族のヘルスプロモーションに関する研究
母性看護学 教授 中村幸代 nakamura@yokohama-cu.ac.jp	1.周産期のヘルスプロモーションに関する研究 2.母子保健に関する研究 3.助産学や母性看護学にかかわる教育・管理・国際に関する研究、ほか
助産学 教授 中村幸代 nakamura@yokohama-cu.ac.jp	1.周産期のヘルスプロモーションに関する研究 2.周産期・育児期のケアに関する研究 3.国際助産学や災害助産学に関する研究、ほか
精神看護学 教授 山田典子 yamada.nor.zx@yokohama-cu.ac.jp	1.精神科看護に関する研究 2.精神保健に関する研究 3.虐待等被害者のトラウマ・インフォームド・ケアに関する研究 4.フォレンジック看護に関する研究、ほか
地域看護学 教授 有本梓 arimotoa@yokohama-cu.ac.jp	1.地域看護の対象理解に資する研究（親子・成人・高齢者、家族・集団・組織等） 2.地域看護の実践方法（行政、在宅、学校、産業）の可視化と効果評価に関する研究 3.地域看護の対象理解と評価に向けた新たな指標開発に関する研究、ほか

記入例

2025 年度 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻博士前期課程

出願資格審査申請書

2024 年 7 月 1 日

横浜市立大学長 殿

貴大学大学院医学研究科看護学専攻博士前期課程の入学試験に出願を希望します。
ついで、出願資格の認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請いたします。

ふりがな よこはま いちご

申請者 氏名 横浜市子 印 男・女
昭和 〇〇 年〇〇月〇〇日生
(西暦 〇〇〇〇年) (満 〇● 歳)

現住所	〒 236-0004 神奈川県 横浜市金沢区福浦3-×× 電話番号 045 (× × ×) × × × × 携帯電話番号 090 (× × × ×) × × × × E-mail × × × × @ × × × × . jp	
志望する看護学分野 (○をする)	特別研究コース 看護生命科学、基礎看護学、 看護プロフェッショナル教育学、 看護管理学、成人看護学、先端成人看護学、老年看護学、 小児看護学、母性看護学、精神看護学、地域看護学	
	課題研究コース クリティカル・周麻酔期看護学、がん看護学、老年看護学、 小児看護学、精神看護学、助産学	
履歴事項 (中学校卒業以降全て記入のこと)	学歴	〇〇年〇月～ 〇〇年〇月 神奈川県立横浜市中学校
		〇〇年〇月～ 〇〇年〇月 神奈川県立横浜市高等学校
		〇〇年〇月～ 〇〇年〇月 〇〇〇看護専門学校第一看護科
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
	免許・資格等	〇年〇月〇日 看護師免許 (免許番号 第 号)
		年 月 日 (免許番号)
		年 月 日 (免許番号)
		年 月 日 (免許番号)
		年 月 日 (免許番号)
賞罰	年 月 日	
	年 月 日	

履 歴 事 項	職 歴 等	期 間	勤 務 先 等	具体的な職名とその職務内容
		〇〇年 〇月～ 〇〇年 〇月	神奈川県北病院	看護師 外科
		〇〇年 〇月～ 〇〇年 〇月	神奈川県南病院	主任看護師 内科
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
そ の 他	(現在所属している学会・研究会等) 〇〇年〇月 日本看護協会会員(現在に至る)			
	(主要な看護実践・教育・研究活動の概要等)			
(希望する研究課題)				

(注意) 黒ボールペンで記入してください。

記入例

2025 年度 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻博士前期課程

入 学 願 書

		受験番号	※
ふりがな	よこはま いちこ		出願前 3 か月以内に 撮影した正面向き上 半身無帽の写真を貼 付してください。 (縦 4 cm×横 3 cm)
氏名	横浜市子 昭和〇〇年〇月〇日生 (満〇〇 歳) (西暦 〇〇〇〇 年)	性別 男・ <input checked="" type="radio"/> 女	
志望する 看護学分野 とコース名	〇〇看護学 ※右欄の特別研究または 課題研究を○で囲む	特別研究 <input checked="" type="radio"/> 課題研究	事前に相談をした 指導予定教員 〇〇〇〇 教授
出願資格	大 学	<input checked="" type="radio"/> 昭和/平成/令和 年 月 <input checked="" type="radio"/> 卒業/卒業見込み (西暦 年) 立 大学 学部 学科	
	その他	<input type="checkbox"/> 出願資格のクに該当する場合	
医療関係の 免許取得年 月及び免許 番 号	免許の種類	取得年月 (免許番号)	
	<input checked="" type="radio"/> 看護師免許	<input checked="" type="radio"/> 昭和・平成・令和	〇〇年 〇〇月 (免許番号 ×××××)
		昭和・平成・令和	〇〇年 〇〇月 (免許番号 ×××××)
		昭和・平成・令和	〇〇年 〇〇月 (免許番号 ×××××)
現住所	〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦3-××		TEL 045 (787)×××× E-mail ××××
連絡先 (合否通知先)	〒132-0000 東京都〇〇区××1丁目-2-3		TEL 03 (35××)×××× E-mail ××××

切り取り線

2025 度 受験票 (看護学専攻博士前期課程)			
受験番号	※	氏名	横浜市子
写 真 出願前 3 か月以内に 撮影した正面向き上 半身無帽の写真を貼 付してください。 (縦 4 cm×横 3 cm)	指導予定教員名		〇 〇 〇 〇
	横浜市立大学大学院 医学研究科看護学専攻 博士前期課程		

履 歴 事 項

		氏名	横浜 市子
区分	年 月	事 項	
学歴	〇〇年 〇月 ~ 〇〇年 〇月	神奈川県立横浜市高等学校	
	〇〇年 〇月 ~ 〇〇年 〇月	〇〇大学看護学部看護学科	
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
職歴	〇〇年 〇月 ~ 〇〇年 〇月	神奈川県北病院看護師 外科病棟	
	〇〇年 〇月 ~ 〇〇年 〇月	神奈川県南病院 主任看護師 内科病棟(現在に至る)	
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		

(注意)

- 履歴事項は漏れなく記入してください。
- 学歴は高等学校から記載してください。
- 入学後、履歴に虚偽の記載事項が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- ※欄は記入しないでください。

----- 切り取り線 -----

試験科目及び日時 ※台風等天候による試験開始時間順延等などの決定は試験前日に行い、
試験前日までに本学 web サイト上に掲載します。

・受付 福浦キャンパス 看護教育研究棟 8時35分~8時45分

日時	科目名	時間
第1期試験 2024年9月5日(木)	試験室入室・注意事項等	8時35分~8時55分
	専門科目(志望する看護学分野)	9時05分~10時05分(60分)
第2期試験(実施しない場合もあります) 2025年1月28日(火)	面接	10時40分~

・受験当日には必ず受験票を携帯し、試験中は試験監督者から見えるように机の上に置いてください。

**医学研究科看護学専攻
博士後期課程**

博士後期課程 学生募集要項

1 横浜市立大学大学院医学研究科の目的

医学及び諸科学の知識と技術を基礎として、より高度な学識と実践能力を培うことによって、地域社会及び国際社会において活躍・貢献することのできる人材を育成するとともに、研究成果を還元することにより、社会の発展に寄与することを目的とします。

2 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻博士後期課程の目的

今後も益々複雑・多様化していく看護ニーズに対応できる看護の実践スキルやシステム構築、看護理論を開発できる看護学研究者、そのような看護ニーズに対応できる看護実践専門職、高度実践看護師を含む高度看護実践専門職を教授できる看護学教育者、さらに、臨床や行政で指導的で、より高度な専門業務を担う看護職者を育成することを目的とします。

3 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻博士後期課程の教育理念・目標

- ・多様化複雑化した課題を多角的に分析し、その解決に向けて新たな方法論を提示する能力、看護学研究成果等を国際水準で、また政策提言に向けて発信する能力を持つ人材育成を目指します。
- ・看護学に係る高度な専門的知識と臨床能力をもとに、時代や社会事情に沿った看護学を教授するとともに、看護学教育の体制や方法、教育カリキュラム、教育媒体等について新たな提案ができる能力、看護学を基盤とした科学的思考力、創造的思考力、倫理的思考力を持ち、かつヒューマニティ志向性を持つ人材育成を目指します。
- ・看護学の学術的意義や内実を理解した上で、臨床や行政において看護職に期待される役割の具体化を掌握し、高度な専門業務に資する能力、特に分析・遂行能力を持つ人材育成を目指します。

4 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻博士後期課程のアドミッションポリシー

横浜市立大学大学院医学研究科ならびに看護学専攻の目的および教育理念・目標に基づき、次のような人を求めます。

- ・豊かな人間性と倫理観を持ち、大学院で学修・研究する明確な意志とそのために必要な能力を有する人
- ・保健・医療・福祉の実践・教育分野等で活躍しており、現場の課題を掌握するとともに、看護学探求や人材育成、高度看護実践に高い関心を持って取り組む姿勢と向上心がある人
- ・看護学研究者、看護学教育者、高度看護実践者として社会に貢献する意欲がある人

5 募集人員

研究科名	専攻名	学位	募集人員
医学研究科	看護学専攻	博士（看護学）	6名

6 研究分野

研究分野	備考	入学定員
看護ケアシステム開発学		6名
看護管理学システム		
成人看護科学		
生命科学		
ウィメンズヘルス看護学		
小児看護学		
老年看護学システム開発		
社会精神看護学		
地域ケアシステム看護学		

7 出願資格

次の項目のいずれかに該当する者または 2025 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者

- ア 修士の学位または専門職学位を有する者
- イ 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- ウ 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- エ 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- オ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- カ 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者
- キ 本研究科において、個別の入学審査により修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達した者

[注1] 上記「カ」「キ」によって出願する者は事前審査を行いますので、「出願資格審査」を参照してください。

[注2] 【重要・注意事項】

外国人の方は、在留期間（満了日）が2025年3月31日以降である日本の在留資格（短期滞在を除く）を有する者としてします。

(1)入学手続時点で在留期間（満了日）が2025年3月31日まででない場合は、在留期間更新の必要があります。合格後速やかに現在の所属機関（日本語学校等）にて在留更新手続を行ってください。

(2)入学手続の際に在留期間（満了日）が2025年3月31日までなく更新手続きも行っていない方は、合格しても本学へ入学できない場合があります。

8 出願資格審査（該当者のみ）

出願資格において、上記カ、キにより出願を希望する者、外国人の方については、事前に出願資格審査を受け、出願資格認定を受ける必要があります。

(1)出願資格審査申請期間

2024 年 10 月 30 日（水）～ 2024 年 11 月 6 日（水）必着

(2)出願資格審査に必要な提出書類

- ア 出願資格審査申請書（本学所定のもの）
外国人の方は、氏名欄には住民票記載の氏名表記で記載してください。
- イ 出身学校の修了（見込み）証明書
- ウ 出身学校の成績証明書（厳封、開封無効）
- エ 在職期間証明書（実務経験を有する場合、所属長等の証明書）研究業績リスト、論文（コピー）等の修士課程修了者と同等以上の学力を示す資料
- オ 審査結果返信用封筒（長 3 封筒、速達簡易書留による送付のため 694 円分（2024 年 3 月現在。申請時に必要な速達簡易書留分の郵便切手を貼付））
- カ 外国人の方は住民票、日本語能力証明書（日本語検定試験成績証明書）

※イ、ウ、エ、オについて、申請書と姓が異なる場合は戸籍抄本を提出してください。

※エは該当する方のみ提出してください。

※証明書が日本語または英語以外の場合は、大使館等の公的機関で公証を得た日本語訳も提出してください。公証は、出身大学国の大使館が望ましいですが、公的翻訳代行等でも可とします。

(3)出願資格審査に必要な提出書類の郵送方法ならびに郵送先

定形外角形 2 号の封筒（各自、用意する）に入れ、「看護学専攻出願資格審査申請書在中」と朱書きし、「速達簡易書留」により下記の提出先に郵送してください。

〒236-0004
 横浜市金沢区福浦 3-9
 横浜市立大学医学教育推進課学務・教務担当（看護学専攻）

(4)出願資格審査の結果通知

本人宛に郵送により通知します。

2024年12月6日（金）までに届かない場合は、上記提出先まで電話（045-787-2532）で問い合わせてください。

出願資格を認定された者は、出願方法に従って出願してください。

9 専攻する研究分野についての事前相談【必須】

(1)事前相談内容

出願者は、出願に先立ち、志望する研究分野の研究指導教授に面談し、希望する博士論文のテーマや課題等、また入学後の履修内容等について必ず事前相談を行ってください。

各研究指導教授は、17 ページ（研究分野など一覧）を参照し、連絡は電子メールで行ってください。

(2)事前相談期間

2024年10月15日（火）～2024年12月13日（金）

10 出願手続き

(1)出願期間

2025年1月6日（月）～2025年1月14日（火）消印有効

(2)出願書類

出願書類は、下記の①～⑤のとおりです。

出願書類	注意事項
① 入学願書および受験票	用紙は本学所定のもの 外国人の方は、氏名欄には住民票記載の氏名表記で記載してください
② 志望理由書	用紙（A4用紙1枚）は本学所定のもの（研究課題含む）
③ 卒業・修了（見込み） 証明書	経歴書に記載の全ての出身校の卒業・修了証明書 （但し、高等学校は含まない）
④ 成績証明書	経歴書に記載の全ての出身校の成績証明書（厳封・開封無効） （但し、高等学校は含まない）
⑤ 英語力に関する証明書の スコア原本 （2019年4月1日以降に 受検したものに限り）	1. 出願対象となる外部の英語資格推奨試験 (1) 推奨する試験 推奨1【TOEIC Listening & Reading Test】 出願時に「Official Score Certificate/Report」を原本提出してください。（コピー不可） デジタル公式認定証も使用可能です。デジタル公式認定の場合はPDFファイル（QRコード付き）を印刷したものを提出してください。デジタル公式認定証提出の場合は、公式認定証の原本の提出は必要ありません。 推奨2【TOEFL iBT】 実施機関から「Official Score Report」を本学に直送するよう手配してください。横浜市立大学のコード番号は「0416」です。 送付には日数がかかりますので、試験日までに本学に届くよう、余裕をもって手配してください。出願時には「My Home Page(個人ページ)」からダウンロードできる「Test Taker Score Report」を出力したものを提出し、Official Score Reportの送付依頼日を余白に記載してください。 試験日までに本学に「Official Score Report」が届いていない場合、語学試験については得点なしとして扱いますので、ご注意ください。

	<p>受検日から2年以上経過し、「Official Score Report」の直送依頼が難しい場合は、個人保管の「Examinee Score Report」の原本でも出願書類として認めます。</p> <p>推奨3【横浜市立大学実施 TOEIC-IP】</p> <p>大学院入試用に本学で実施された TOEIC-IP は、マークシート版、オンライン版に関わらず Score Report を提出してください。</p> <p>(2) その他の試験</p> <p>下記試験を受験し、スコア原本が提出可能な場合は代用可とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ IELTS、TOEFL-ITP、団体特別受験制度 TOEIC(IP) <p>下記書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ IELTS...「成績証明書 (Test Report Form)」の原本 ・ TOEFL-ITP...「TOEFL ITP Score Report」の原本 ・ TOEIC(IP)...「Institution Program(IP)Score Report」の原本 <p>※TOEIC-IP オンライン版を利用する場合は、不正防止の信頼性が担保されていないため、下記の指示に従って提出する必要があります。</p> <p>1) 横浜市立大学で実施した「TOEIC-IP (オンライン版)」については、テスト結果 (PDF ファイル) を印刷したもののみを提出してください。</p> <p>2) 上記以外の「TOEIC-IP (オンライン版)」を受検しスコアを提出する場合は、以下の方法により受検しスコアを提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体の教職員等の監視の下で受検してください。自宅等で受検する場合には、スマートフォンのビデオ通話機能を活用したリアルタイムでの監視、受検状況の録画等、信頼性を担保する工夫をしてください。信頼性担保の措置が不十分な状況で受検した場合は、評価されない可能性もあることを留意してください。 ・ 提出する証明書は以下の2点； <p>ア テスト結果 (PDF ファイル) を印刷したもの イ 別紙「受検状況に関する証明書」(実施団体の公印が押されたもの)</p> <p>2. 対象外の試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 英検、TOEIC Speaking & Writing Test、TOEIC Bridge Test、TOEFL-iBT Home Edition は受け付けません。 <p>3. 提出スコアに関する留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提出されたスコアは、原則返還しません。 ・ 複数のスコアをお持ちの場合は、複数提出も可能です。本研究科の基準に即して換算し、最も高い点数になるスコアを採用します。
<p>⑥ 博士論文のテーマとそれに関連するこれまでの研究成果</p>	<p>a) 修士の学位を有する者、あるいは2025年3月31日までに取得見込みの者で、修士論文と博士論文のテーマがおおよそ一貫している場合は、修士論文要旨を1部提出</p> <p>b) 修士の学位を有しない者、また修士の学位を有する者あるいは2025年3月31日までに取得見込みの者でも、修士論文と博士論文のテーマが異なる場合は、博士論文に関連するこれまでの研究成果の要旨を1部提出</p> <p>a), b)とも以下の様式とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>A4版2頁に図表を含めて3000字程度</u>にまとめ、パソコン等により横書きタイプをしたもの。MS明朝、フォント10.5ポイント(英文の場合は800words程度) ・ 余白を上3cm、下2.5cm、左右各2cm以上あけること ・ 書き始めにテーマ、氏名を記載すること

⑦ 研究計画書	本学所定の書式（A4用紙1枚）に簡潔に記載をすること。
⑧ 出願資格認定書	本学大学院における出願資格審査により資格認定を受けた者
⑨ 写真	縦4cm×横3cm、（願書受付前3か月以内に撮影したもの）2枚 （入学願書及び受験票に貼付のこと）
⑩ 入学検定料の振替払込・ 受付証明書	入学検定料3万円を払い込んだ際に交付される証明書
⑪ 受験票返信用封筒、 その他	・所定（巻末に挿入されています）の封筒に郵便番号、住所、 氏名を書き、694円切手を貼付（2024年3月現在。出願時に必要 な速達簡易書留分の郵便切手を貼付） ・出願時、他の大学院に在籍中の者（修了見込み者を除く）は 本学大学院受験をするための当該大学院の受験許可証1通

外国人志望者は、以下の書類も提出してください。

出願書類	注意事項
⑫ 住民票	在留資格及び在留期間が記載されたもの
⑬ 日本語能力証明書	日本語検定試験成績証明書

(3)出願に関する注意事項

- ア 出願後の提出書類の変更は認められません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、速やかに医学教育推進課学務・教務担当まで連絡してください。
- イ 入学検定料・入学金及び出願時の提出書類は、一切返還いたしません。
- ウ 出願期間を過ぎた時点で、出願書類が全て揃っていない場合は受付できませんので、出願時に十分確認してください。
- エ 記載事項が事実と異なる場合やその他不正がある場合は、受験資格を取り消します。また、入学を許可した後であっても、出願書類の記載事項と相違する事実が発見された場合、入学の許可を取り消す場合があります。
- オ 本試験に関する変更等が生じた場合は、ただちに出願者に通知します。
- カ 厳封の提出書類は開封無効です。
- キ 各種証明書の氏名に変更がある場合は、戸籍抄本を提出してください。
- ク 出願資格審査時提出書類と重複している各書類もあらためて提出してください。
- ケ 証明書が日本語または英語以外の場合は、大使館等の公的機関で公証を得た日本語訳も提出してください。公証は、出身大学国の大使館が望ましいですが、公証翻訳代行でも可とします

(4)出願方法ならびに出願先

郵送出願のみとします。所定（巻末に挿入されています）の封筒を使用し「速達簡易書留」により、下記提出先に郵送してください。

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9 横浜市立大学医学教育推進課学務・教務担当（看護学専攻）

11 選抜方法

当日は口述試験（プレゼンテーション及び面接）を実施します。判定は、口述試験の他に英語力（英語力に関するスコア）及び出願書類の内容で総合的に行います。ただし、口述試験（プレゼンテーション及び面接）の評価が一定の水準以下の場合には、合格しない場合があります。

(1)口述試験（プレゼンテーション及び面接）

看護学研究者、看護学教育者、ならびに優れた指導的役割やより高度な専門業務を果たせる

看護職者となるにふさわしい資質及び適正を問います。

- ①入学後の博士論文のテーマと内容等に関するプレゼンテーションと、それに基づく面接を行います。
- ②プレゼンテーションはパワーポイントを用いて行い、資料の配布は行いません。
博士論文に関するこれまでの自身の研究論文を発表内容に含めてください。
発表時間は10分間です。

12 試験日程及び試験場

(1)試験日程

期日	内容	時間
2025年1月29日(水)	試験室入室	8時50分～9時15分
	口述試験 (プレゼンテーション及び面接)	9時30分～

(2)試験場

横浜市金沢区福浦3-9 横浜市立大学福浦キャンパス 看護教育研究棟

(3)交通案内

- ・JR 京浜東北線
新杉田駅からシーサイドライン(15分乗車)「市大医学部」駅下車徒歩1分
- ・京浜急行線
金沢八景駅からシーサイドライン(10分乗車)「市大医学部」駅下車徒歩1分

13 入学試験に関する注意事項

入学試験当日には、必ず受験票を携帯してください。また、試験終了後も入学手続きの際に必要なとなりますので、大切に保管してください。

14 合格者発表

(1)日時

2025年2月28日(金) 13時

※電話等による問い合わせには応じられません。

(2)場所

本学ホームページ <http://www.yokohama-cu.ac.jp>

(3)入学手続きに関する必要書類の配付

合格発表後、入学願書の連絡先に記載された住所へ郵送します。

15 入学手続

(1)入学手続期間

2025年3月3日(月)～3月7日(金) 消印有効

(2)入学手続方法

入学手続等に要する書類等を一括し、郵送(速達簡易書留)により、医学教育推進課学務・教務担当へ提出してください。詳細は、合格者に郵送する入学手続書類で確認してください。
期限までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。

(3)入学金及び施設設備費(金額を改定する場合があります)

ア 入学金

市内出身者及び本学卒業生・修了生・・・141,000円

市外出身者・・・282,000円

【注】本学卒業生には、横浜市立大学医学部附属高等看護学校、及び横浜市立大学看護短期大学の卒業生は含みません。

イ 施設設備費・・・150,000円

本学卒業生・修了生ですでに150,000円に満たない施設設備費を納めていただいている方は、差額をお支払いいただきます。

(4)入学後の経費（金額を改定する場合があります）（2024年度参考）

授業料・・・・・・・・・・・・・・・・・・年額 535,800 円
後援会会費・・・・・・・・・・・・・・・・ 10,000 円
その他

保険等の加入の必要性が生じる場合があります。

演習・実験などで費用が発生した場合は、自己負担いただきます。

(5)入学手続の場所（入学手続書類送付先）

〒236-0004
横浜市金沢区福浦3-9
横浜市立大学医学教育推進課学務・教務担当（看護学専攻）

16 入学手続に関する注意事項

(1)職業を有したまま入学される方は、入学手続の際、その所属長または代表者の就学承認書を必要としますので、あらかじめ用意してください。

(2)市内出身者とは、入学の日の1年以上前（2024年4月1日以前）から、引き続き本人又はその扶養義務者が横浜市内に住所を有する者をいいます。入学金の市内出身者の適用を受ける場合には、入学手続時に次の書類を提示する必要があります。

該当事項	提示書類
本人が横浜市内に住所を有する場合	2024年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、本人の <u>住民票抄本（本籍地記載のないもの）</u> の写しの原本
扶養義務者が横浜市内に住所を有する場合	2024年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、扶養義務者の <u>住民票抄本（本籍地記載のないもの）</u> の写しの原本

【注】 扶養義務者とは、直系血族及び兄弟姉妹、また特別な場合は3親等内の親族で本人の主たる生計を事実上維持している方です。提示書類は入学手続日より1ヵ月以内の発行日のものをご提示ください。

17 長期履修学生制度について

(1)長期履修学生制度における修業年限

横浜市立大学大学院学則及び同長期履修学生規程に基づき、職業を有するため大学院博士後期課程における標準修業年限（3年）を越えて、計画的に教育課程を履修する制度です。本人の申請に基づき、本学大学院医学研究科における審査、承認を経て、学長の許可により長期履修学生となります。

(2)長期履修学生制度における授業料

長期履修学生制度における授業料は、以下のとおりです。

1年～3年目	通常の授業料
4年目以降（長期履修学生として許可された期間）	通常の授業料の20%相当額

18 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ない事情で入学を辞退する場合は、「入学辞退届」の提出が必要です。この場合、2025年3月31日午後5時までに医学教育推進課へ連絡してください。（土・日・祝日を除く。）辞退手続を完了された方には、入学金を除く既納入金を返還します。

2025年4月1日をもって学籍が発生します。3月31日午後5時までに連絡が無い場合は、授業料等の納入金を納めなくてはなりませんので、注意してください。

博士後期課程 研究分野、研究課題など一覧

研究分野および研究指導教授	研 究 課 題
<p style="text-align: center;">看護ケアシステム開発学 教授 佐藤政枝 m_satoh@yokohama-cu.ac.jp</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.看護におけるケアシステムの開発と理論の構築 2.学習者中心のディープ・アクティブ・ラーニングを基盤とした教育システムの開発 3.人間—環境系の理論を基盤としたケア環境のデザインに関する研究
<p style="text-align: center;">看護管理学システム 教授 勝山貴美子 katuyama@yokohama-cu.ac.jp</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.医療従事者—患者関係とアウトカムに関する研究 2.看護サービスの質改善における職務満足、人的資源管理に関する研究 3.看護管理者の教育プログラムの開発と評価に関する研究 4.組織の特性に応じた看護管理学システム構築のための研究
<p style="text-align: center;">成人看護科学 教授 玉井奈緒 tamai.nao.tx@yokohama-cu.ac.jp</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.成人期におけるセルフマネジメントを支えるケアの開発・評価・実装 2.がん治療中の患者の副作用に対するケアに関する研究 3.可視化技術を活かしたアセスメントとケア開発に関する研究
<p style="text-align: center;">生命科学 教授 赤瀬智子 akase@yokohama-cu.ac.jp</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.薬物療法・補完代替療法のエビデンスに関する基礎研究 (鎮痛薬、鎮静薬、アロマセラピーなど) 2.科学的根拠に基づくスキンケア方法の開発 (肥満や化学療法に伴う皮膚障害・創傷) 3.安全安楽な術後の管理とQOL向上に関する研究 (疼痛管理、慢性痛・睡眠障害・せん妄予防など) 4.症状・生体機能に対する評価指標の開発
<p style="text-align: center;">ウィメンズヘルス看護学 教授 中村幸代 nakamura@yokohama-cu.ac.jp</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.女性の冷え症の健康支援に関する研究 2.周産期のヘルスプロモーションへの効果的支援に関する研究 3.女性の健康とQOL向上に資するケア開発の研究
<p style="text-align: center;">小児看護学 教授 佐藤朝美 sato0515@yokohama-cu.ac.jp</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.重症心身障害児のコミュニケーション支援開発に関する研究 2.病気や障がいをもつ子どもの発達・療養支援、ケア開発に関する研究 3.子どもとその家族のヘルスプロモーションに関する研究
<p style="text-align: center;">老年看護学システム開発 教授 叶谷由佳 ykanoe@yokohama-cu.ac.jp</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.高齢者の健康増進・QOLに関する研究 2.老年看護方法の開発に関する研究 3.高齢社会における退院支援システムや多職種連携システム開発に関する研究 4.高齢社会における在宅看護・ケアシステム開発に関する研究
<p style="text-align: center;">社会精神看護学 教授 山田典子 yamada.nor.zx@yokohama-cu.ac.jp</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.虐待や嗜癖行動、法医（フォレンジック）看護の対象者への支援に関する研究 2.アプリを用いた体表観察と看護記録に関する研究 3.精神障害者とその家族に関する研究
<p style="text-align: center;">地域ケアシステム看護学 教授 有本梓 arimotoa@yokohama-cu.ac.jp</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.地域ケアシステム看護の新たな理論構築や評価指標・記述開発に資する研究 2.全世代の地域住民の健康とQOL向上に資するケア開発・評価・実装 3.民産官学協働学際研究による地域ケアシステム開発に向けた研究 4.孤立・孤独対策など地域環境構築を介したケア開発・評価に関する研究

出願資格審査申請書

〇〇年 〇〇月 〇〇日

横浜市立大学長 殿

貴大学大学院医学研究科看護学専攻博士後期課程の入学試験に出願を希望します。
 ついては、出願資格の認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請いたします。

ふりがな よこはま いちこ

申請者 氏名 **横浜 市子** 印 男・**女**
 昭和〇〇年 〇〇月 〇〇日生
 (西暦 〇〇〇〇年) (満〇〇歳)

現住所	〒236 - 0004 神奈川県 横浜市金沢区福浦 3-9 電話番号 045 (787) 2532 携帯電話番号 080 (××××)×××× E-mail ××××@×××.××.jp			
出願資格 審査区分	カ ・ キ			
志望する 研究分野 (○をする)	看護ケアシステム開発学、看護管理学システム、成人看護科学、 生命科学、ウィメンズヘルス看護学、小児看護学、 老年看護学システム開発、社会精神看護学、地域ケアシステム看護学			
履 歴 事 項 (高 等 学 校 卒 業 以 降 全 て 記 入 の こ と)	学 歴 研究歴	〇〇年〇月～ 〇〇年〇〇月	神奈川県立横浜市高等学校	
		〇〇年〇月～ 〇〇年〇〇月	〇〇〇看護専門学校看護学科	
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
	免許・ 資格等	平成〇年 〇月 〇日	看護師免許	(免許番号 第××××号)
		年 月 日		(免許番号)
		年 月 日		(免許番号)
	主要論文 (3本程度)	著者名:〇〇〇〇の考察、〇〇学会誌、PO～〇、2014		
賞 罰	年 月 日			
	年 月 日			

(注意) 黒ボールペンで記入してください。

履 歴 事 項	職 歴 等	期 間	勤 務 先 等	具体的な職名とその職務内容
		○年 ○月～ ○年 ○月	神奈川県北病院	看護師 外科
		○年 ○月～ ○年 ○月	神奈川県南病院	主任看護師 内科
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
そ の 他	(現在所属している学会・研究会等) ○年○月 日本看護科学学会員(現在に至る)			
	(主要な看護実践・教育・研究活動の概要等)			
(希望する研究課題)				

(注意) 黒ボールペンで記入してください。

入 学 願 書

		受験番号	※
ふりがな	よこはま いちこ		性別
氏名	横浜 市子 昭和〇〇年〇月〇〇日生 (満 〇歳) (西暦 〇〇〇〇 年)		男・ <input checked="" type="radio"/> 女
志望する 研究分野	〇〇〇〇〇	事前に相談をした 指導予定教員	〇〇〇〇 教授
出願資格	大 学 院	昭和/ <input type="checkbox"/> 平成/ <input type="checkbox"/> 令和 〇〇 年 〇〇 月 <input type="checkbox"/> 修了/ <input type="checkbox"/> 修了見込み (西暦 年) 〇〇 立 〇〇 大学 〇〇 大学院 〇〇 研究科 (本学修士修了者は、分野名) 修士論文のテーマ： 指導教授名：	
	大 学	昭和/ <input type="checkbox"/> 平成/ <input type="checkbox"/> 令和 〇〇 年 〇〇 月 <input type="checkbox"/> 卒業 (西暦 年) 〇〇立 〇〇 大学 〇〇 学部 〇〇学科	
	その他	<input type="checkbox"/> 出願資格の カ・キに該当する場合	
医療関係の 免許取得年月 及び免許番号	免許の種類	取得年月 (免許番号)	
	看護師免許	〇〇年 〇〇月 (免許番号 ××××号)	
		年 月 (免許番号)	
		年 月 (免許番号)	
現住所	〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 3-9		TEL 045 (787)×××× E-mail ×××@××.××.jp
連絡先 (合否通知先)			TEL () E-mail

切り取り線

2025 年度 受験票 (看護学専攻)			
受 験 番 号	※	氏 名	横浜 市子
写 真 出願前 3 ヶ月以内に撮影 した正面向き上半身無帽 の写真を貼付してくださ い (縦 4 cm×横 3 cm)	指導予定教員名		〇〇〇〇教授
	横浜市立大学大学院 医学研究科看護学専攻 博士後期課程		

履 歴 事 項

		氏名
区分	年 月	事 項
学歴	〇〇年 〇月 ~ 〇〇年〇〇月	神奈川県立横浜市高等学校
	〇〇年 〇月 ~ 〇〇年〇〇月	横浜市立大学横浜市大学
	〇〇年 〇月 ~ 〇〇年〇〇月	横浜市立大学横浜市大学大学院〇〇研究科〇〇専攻
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
主要論文 (3本程度)	著者名(本人に下線):〇〇〇〇の考察、〇〇学会誌、PO~O、20192014	
職歴	〇年 〇月~〇年 〇月	神奈川県北病院 外科 看護師
	〇年 〇月~〇年 〇月	神奈川県南病院 内科 看護師
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	

(注意)

- 履歴事項は漏れなく記入してください。
- 学歴は高等学校から記載してください。
- 入学後、履歴に虚偽の記載事項が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- ※欄は記入しないでください。

----- 切り取り線 -----

試験科目及び日時 ※台風等天候による試験開始時間順延等などの決定は試験前日に行い、試験前日までに本学 HP 上に掲載します。

・受付 福浦キャンパス 看護教育研究棟 8時35分~8時45分

日時	科目名	時間
2025年1月29日(水)	試験室入室	8時35分~9時00分
	口述試験 (プレゼンテーション及び面接)	9時30分~

・受験当日には必ず受験票を携帯し、試験中は試験監督者から見えるように机の上に置いてください。

